

—— 安心の提供と震災からの早期復興のために ——

いわき地域復興センターは、「いわき明星大学と東日本国際大学」が連携して、いわき地域に対する震災復興活動を行う拠点として設立されました。「福島県いわき地域の大学連携による震災復興プロジェクト」をテーマとして、両大学が持ついわき地域の魅力の再生に直結する専門性を提供することで、震災からの早期復興を目指します。

- 【事業の4つの柱】
- I 放射線・放射能測定及び軽減に関する研究事業
 - II 震災記録の保存事業
 - III 被災地の情報発信による観光まちづくり事業
 - IV 被災障がい者自立支援促進事業

東日本大震災アーカイブ写真展 「なこそその記録と記憶」開催のご案内

いわき明星大学震災アーカイブ室では、このたびいわき市勿来地区において、地域の震災記録を地域の歴史として残すためアーカイブ写真展を開催いたします。これまでに市民のみならず関係機関から寄せられた勿来地区の震災記録をご覧いただき、あの時何が起こったのか、その後の復旧・復興はどのように進んだのか、後世に何を伝えるべきか、改めて問う機会にさせていただきたいと思っております。写真展は、7月末から11月末にかけて期間別に勿来地区内7ヶ所にて行います。今回は、写真展開催のご案内とともに、展示内容についてご紹介いたします。

■実施要領

期 間	場 所	時 間 等	電 話 番 号
7/31 (金) ~ 8/6 (木)	Studio夢-muu-(伊勢屋商店2階フロア)	土・平日 9:00~19:00	0246-63-1155
8/10 (月) ~ 8/28 (金)	いわき市勿来支所	平日 9:00~17:00	0246-63-2111
9/1 (火) ~ 9/16 (水)	山田公民館	平日 9:00~17:00	0246-62-2733
9/18 (金) ~ 10/4 (日)	勿来温泉関の湯	月~木 10:00~23:30 金・土・日・祝・休前日 10:00~翌9:00	0246-65-1126
10/6 (火) ~ 10/29 (木)	いわき市勿来関文学歴史館	土・日・祝・平日 9:00~17:00 (入館16:30迄、第三水曜日休み)	0246-65-6166
10/30 (金) ~ 11/14 (土)	植田公民館	土・日・平日 9:00~17:00	0246-63-3467
11/17 (火) ~ 11/28 (土)	錦公民館	土・日・平日 9:00~17:00	0246-62-2732

■展示内容

東日本大震災直後から現在に至るまでのようすがご覧いただけるよう、勿来地区の各地区ごとにまとめた写真パネルを中心に展示しております。

【写真パネル】

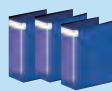
- * 震災記録の保存事業について
- * 勿来地区全域の被害概要
- * 植田地区 * 錦地区
- * 佐糠地区 * 山田地区
- * 小浜地区 * 川部地区
- * 岩間地区 * 勿来地区



- * 民間番 関の子広場
- * 勿来地区災害ボランティアセンター
なこそ復興プロジェクト 等

【その他展示物】

- * 勿来地区別写真ファイル
- * 被災遺物
(被災地応援メッセージ等)



<Studio 夢-muu- (伊勢屋商店 2 階フロア) 展示のようす>



<いわき市勿来支所 展示のようす>



◆ 展示内容・方法は、会場により異なります

お問い合わせ先：いわき明星大学 震災アーカイブ室 ☎0246-29-7198



■ 震災アーカイブ室の震災関連収集写真を展示しました ■

いわき明星大学震災アーカイブ室では、7月8日（水）～12日（日）茨城県天心記念五浦美術館において開催された「第3回写真集団 ZERO 作品展」に「特別参加」として震災関連収集写真を展示していただきました。展示写真はこれまで市民の皆さまや行政機関等の協力を得て収集することのできたいわき市・北茨城市・双葉郡6町の震災当時の写真を中心に、「はまどおりのきおく（東日本大震災の記録）」として出品いたしました。「写真集団 ZERO」は上遠野良夫氏（いわき市出身・在住の写真家）の呼びかけで結成されたいわき市の写真愛好家の団体です。今回の作品展では上遠野氏を含む41名の方がおよそ150点の作品を発表しました。上遠野氏および同団体写真愛好家5名の方には当室公開講演会において写真を交えて講演いただいたこともあり、今回特別参加の運びとなりました。今後も地域の方々とともに未曾有の大震災の記録と記憶を後世へと伝えるべく活動を拡げて参ります。



作品展のようす

■ 情報サイト「グローバルネットワーク」 ■

「被災地の情報発信による観光まちづくり事業」の情報サイト「グローバルネットワーク」では、東日本国際大学の留学生が中心となって主にいわきの日常を取材し、その内容を「学生レポート」として母国語で発信しております。現在までに韓国語・中国語・日本語で各国の学生が記事を投稿しております。このたびミャンマーからの留学生が活動に加わり、語学に通じた教員やスタッフなど体制が整ったことから、ミャンマー語の記事を投稿いたしました。各国の学生たちが感じている「いわきの現在（いま）」を是非ご覧ください。



ミャンマー語記事
「東日本国際大学の野球チームを応援して来ました」

iwaki community reconstruction center
GLOBAL NETWORK
情報サイト「グローバルネットワーク」
URL <http://global.revive-iwaki.net/>

■ 第36回ミニ相談会 開催報告 ■

7月24日（金）、富岡町の今を伝える情報サイト「富岡インサイド」および双葉郡の旧警戒区域を中心に震災復興活動を行う「相双ボランティア」主宰の平山勉氏（富岡市出身）を講師にお招きし、第36回ミニ相談会を開催いたしました。今回は後者の活動内容についてを主に、写真を交えながら、避難区域のより具体的な被害状況や避難されている方の置かれている現状についてお話いただきました。また、質問タイムを通常より長く設けて参加者の方と交流されながら、活動を通じて感じる避難区域の今や今後の在り方などについて、ご自身の考えをざっくばらんにお話いただきました。



講師：平山 勉 氏
（富岡インサイド/相双ボランティア 主宰）

ミニ相談会のようす

次回ミニ相談会のご案内（第37回）
日 時：8月28日（金）10：00～12：00 場 所：いわき市平浄水場
テーマ：「いわき市 平浄水場見学会
～安全・確実な水道水の提供について～」
定 員：20名（※事前予約が必要です）
会場のご案内等詳細につきましては、当センターまで！

文部科学省
平成23年度大学等における
地域復興のためのセンター的機能整備事業

いわき地域復興センター

〒970-8034 福島県いわき市平上荒川字長尾74-8
Tel.0246-38-7132 Fax.0246-38-7134
URL <http://www.revive-iwaki.net/>